

森林環境譲与税に関する決算状況一覧（令和２年度）

秋田県

事業区分	事業名	事業総額（千円）			当年度基金 への積立額 （千円）	事業内容	実績	税導入の効果
		うち森林環境 譲与税（千 円）	うち他の財源 （千円）					
市町村職員等の研修	秋田県森林経営管理制度推進事業 （市町村技術者等養成事業）	919	919	0	0	地域林政アドバイザーの育成や、市町村職員等を対象に事務実務や技術の習得等のための研修を開催。	・市町村職員等を対象とした研修 15回開催（193名参加）	【ワンフリーズ】 税活用により、 ４市において、経営管理権集積計画の作成 につながるとともに、２市において、市町村 森林経営管理事業による森林整備の実施につ ながった。
	秋田県森林経営管理制度推進事業 （普及啓発事業）	5,662	5,662	0	0	森林整備を検討するためのモデル林の管理と、市町村職員等を対象 とした現地検討会等を実施。	・市町村職員等を対象とした研修 １回開催（27名参加）	
アドバイザー、人材 派遣等	秋田県森林経営管理制度推進事業 （秋田県森林経営管理制度支援センター運 営事業）	10,497	10,477	20	0	市町村の森林経営管理制度の推進を支援するため、支援員４名を配 置し、市町村の進捗状況等に応じた業務指導等の支援を実施。	・支援員による技術等指導の実施 24市町村	また、担い手の確保・育成対策として、林 業従事者を対象に、現場で求められる知識や 技術の向上のための研修を実施し技術の向上 を図ったほか、秋田林業大学校において、森 林整備を担う人材の育成・確保に取り組ん だ。
事業支援システムの 構築	森林情報利活用ステップアップ事業（森林 GIS高度化事業）	14,143	14,143	0	0	森林情報の効率的な連携や精度向上を実現する森林ＧＩＳの機能を 充実させるとともに、高度化した森林ＧＩＳの利活用を継続して推 進し、市町村における円滑な森林環境譲与税事業の実施を支援。	森林GISへ林道・作業道管理機能の追加	
	森林情報利活用ステップアップ事業（森林 情報デジタル化推進事業）	(99,100)	(19,820)	(79,280)	0	森林経営管理制度等の森林整備を推進するため、航空レーザ計測 及びデータ解析を実施し、森林の基盤情報のデジタル化を図ると ともに、市町村とデータを共有。※（ ）はR2年度繰越額	航空レーザ計測及びデータ解析を実施	【詳細】 秋田県では本税を活用し、令和元年度に県 内４箇所に設置した秋田県森林経営管理支援 センターに配置された支援員が、令和２年度 も引き続き市町村の進捗状況に応じたきめ細 かな助言等を行い、制度推進につなげるこ とに取り組んだ。
人材育成・担い手対 策支援	森林・林業雇用総合対策事業 （森林整備担い手育成事業）	70,678	11,373	59,305	0	将来の地域林業を担う人材の育成を目的として、林業従事者を対象 とした「ニューグリーンマイスター育成学校」を開校し、林業に関 する知識や技術の習得のための研修を実施。	1年生33人、2年生32人の技術者を育成	具体的には、全市町村の約９割の22市町村 において意向調査が実施されたほか、４市に おいて経営管理権集積計画が作成され、２市 において、市町村森林経営管理事業により、 森林整備が実施された。 また、県内で16回の研修やセミナーを開催 し、延べ220名、県内ほぼ全ての市町村が参加 し、制度の周知や知識の向上を図られた。 45歳以下の林業従事者に対し、２年間の講 義や実習を行った。令和２年度は１年生33 名、２年生32名に対して研修を実施した。 秋田林業大学校において、１年生16名、２ 年生15名に対して研修を実施し、２年生は２ 年間の研修を経て林業関係会社へ就業してい る。
	森林・林業雇用総合対策事業 （秋田の高校生林業体験事業）	1,095	1,095	0	0	林業に興味を持つ高校生に高性能林業機械の操作や基礎的な機械の 使い方等の体験を実施。	研修受講15人	
	森林・林業雇用総合対策事業 （新規林業就業者雇用支援事業）	1,236	1,236	0	0	新たな森林管理システムによる森林整備の推進に向けて、「意欲と 能力のある林業経営者」となる林業事業体での人材確保が急務と なっていることから、林業体験研修を通じて県内外から広く新規就 業者の確保を図った。	研修受講2人	
	「オール秋田で育てる」林業トッラン ナー養成事業 （林業トッランナー養成研修事業）	36,298	28,637	7,661	0	秋田林業大学校において、就業前の林業未経験者を対象に、幅広い 知識・技術とマネジメント能力等を習得する研修を実施し、将来の 林業を担う若い林業技術者を養成。	1年生16人、2年生15人の技術者を養成	
木材利用の推進	非住宅分野における県産材需要拡大事業 （都市で広がる秋田の木づかい推進事業）	2,566	1,895	671	0	県産木材製品をWebカタログを制作し、都市部自治体等へＰＲを実 施した。	都市部自治体への県産材ＰＲを実施（7者）	県内の林業に興味を持つ15名の高校生に対 し、林業の基礎的体験実習を行った。また、 県内への移住希望者等を対象に、トライアル 研修等を実施し、林業への就業機会を創出し た。
	非住宅分野における県産材需要拡大事業 （あきた木造建築促進事業）	3,369	3,369	0	0	市町村等を対象にした木材利用に係る研修会を開催するとともに、 市町村等の木造設計案件などに対して専門家（アドバイザー）を派 遣した。	・市町村職員等を対象とした研修 4市町・5回開催（153名参加） ・アドバイザーによる市町村支援（1市）	
	県産材新用途開発事業	9,773	9,773	0	0	県内市町村等が行うＣＬＴ橋梁用床板及びスギ丸太杭の利用に向けた 支援を行った。	・CLT橋梁用床版を開発。開発した歩道用橋梁 が、R2年度は県内に１基設置。 ・スギ丸太杭の用途開発に向けて、データ収集を 実施。（R3も引き続き実施）	
基金積立	秋田県森林環境譲与税基金	40,449	40,449	0	40,449	令和３年度以降の市町村支援等に活用するため、令和２年度執行残 額を基金に積み立てた。		
合計		295,785	148,848	146,937	40,449			

※（ ）書きのR２年度繰越額が確定したことにより、R4年11月更新